

## ◆ 今週のコメント

- ・ インフルエンザの定点当たり報告数は6.50で、第1週(0.21)以降顕著に増加しています。年齢階級別にみると、10歳～14歳(22.6%)が最も多くなっています。今後も増加する可能性がありますので、手洗い、うがい等の予防対策を心がけてください。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は0.95で、過去5年平均値(0.59)を上回る値となっています。平成18年の定点当たり報告数(36.83)は過去8年(14.09～29.37)と比較して最も多くなっていたので、引き続き今後の動向にご注意ください。
- ・ 伝染性紅斑の定点当たり報告数は0.61で、過去5年平均値(0.25)を上回る値となっています。年推移をみると4～5年周期で多くなっており、流行年であった平成18年に続き本年も多くなる可能性がありますので今後の動向にご注意ください。

## ◆ 今週のトピックス:〈後天性免疫不全症候群〉

- ・ 後天性免疫不全症候群の平成11年4月～平成18年12月までの累積報告数(92例)についての詳細はトピックスに掲載しています。なお、平成19年2月7日付けの広報で発表された平成18年10月～12月分の報告数は3例で、全て男性、HIV感染者となっています。

## ◆ 発生状況

### 全数報告の感染症

- ・ 五類:アメーバ赤痢 1例

### 定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ*	インフルエンザ	6.50	442
小児科 (降順5位まで)	① 感染性胃腸炎	4.29	176
	② 水痘	1.27	52
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.95	39
	④ 伝染性紅斑	0.61	25
	⑤ 突発性発しん	0.59	24
眼科	流行性角結膜炎	0.20	2

### 病原体情報

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)
インフルエンザウイルス AH3型(1)	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 (第3週)	RSウイルス(4)	かぜ症候群 (第52週, 第2～4週)
インフルエンザウイルス AH3型(1)	インフルエンザ(第4週)	エコーウイルス9型(1)	感染性胃腸炎(第50週)
		エンテロウイルス68型(1)	かぜ症候群(第46週)

## 【次ページ以降の主な内容】

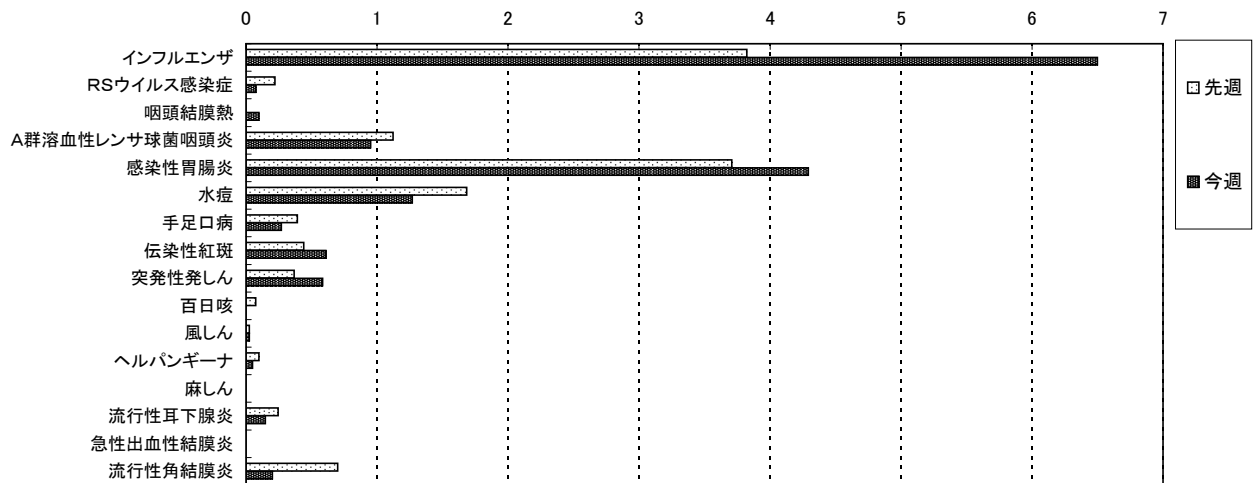
発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈後天性免疫不全症候群〉

付表(疾病, 保健所別報告数 / 年齢階級, 疾病別報告数 / 週, 疾病別報告数)

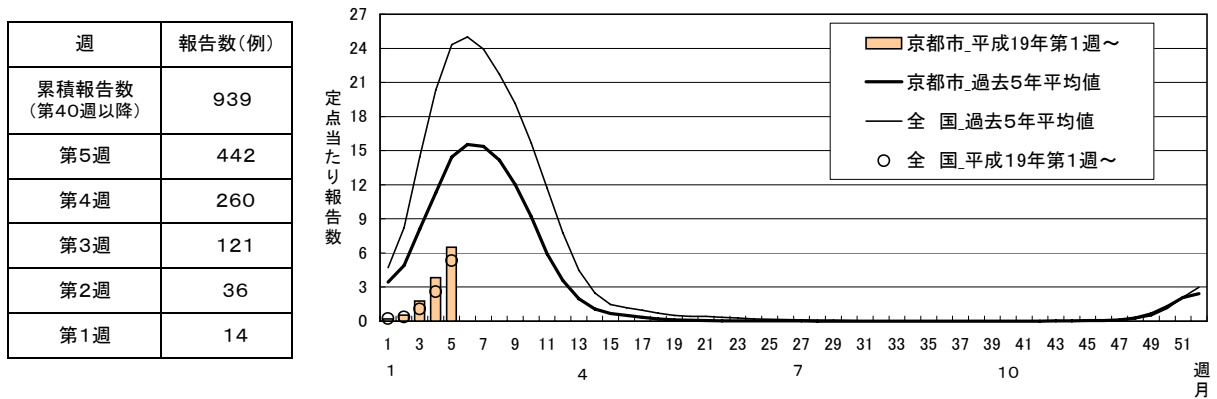
(注)京都市のデータは:平成19年2月8日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。  
また、本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。  
病原体情報は病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

# ◆ 発生状況の概況グラフ

## 1 今週(第5週)と先週(第4週)の定点当たり報告数の比較

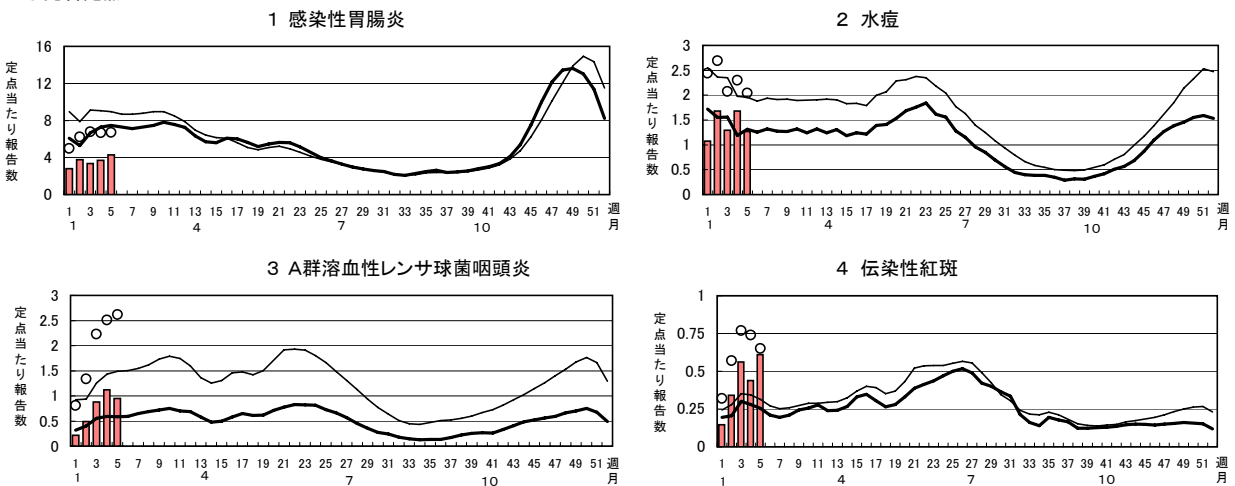


## 2 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

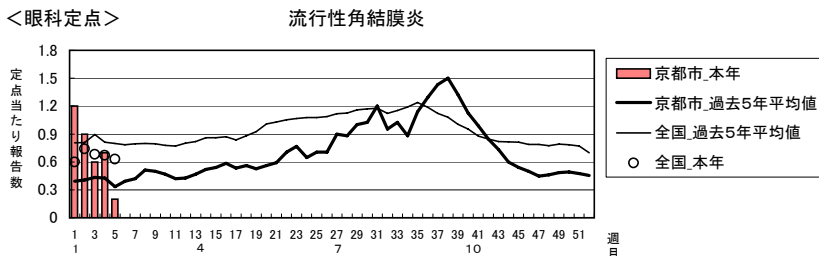


## 3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>



## 今週(第5週)のトピックス:〈後天性免疫不全症候群〉

平成11年4月～平成18年12月までの92例の報告についてみると、

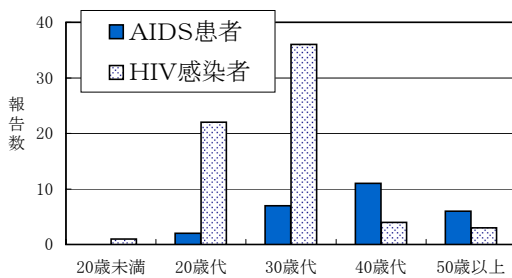
- ① 病型別ではAIDS患者は26例(男性25, 女性1)で, HIV感染者は66例(男性60, 女性6)となっています。
- ② 年齢階級別では, 19歳～68歳で報告があり, AIDS患者は40歳代, HIV感染者は30歳代が最も多くなっています。
- ③ 推定感染経路別では性行為感染がほとんど(79.4%)で, AIDS患者は「異性間」, HIV感染者は「同性間」が多くなっています。
- ④ AIDS患者とHIV感染者の年間報告数の推移をみると, AIDS患者は平成17年まで2～4例の報告数でしたが, 平成18年は8例と最も多くなっています。HIV感染者は平成16年まで年々増加し, 17年は一旦減少しましたが, 平成18年は平成16年に次いで多くなっています。
- ⑤ 推定感染経路別推移では同性間の性行為感染が増加傾向にあり, 異性間の性行為感染も平成16年と平成18年は多くなっています。

HIV検査を無料・匿名で各保健所において平日に実施しています。また, 夜間は下京保健所で第2, 第4木曜日に実施しており, 予約が必要です。詳しくは各保健所にお問い合わせください。

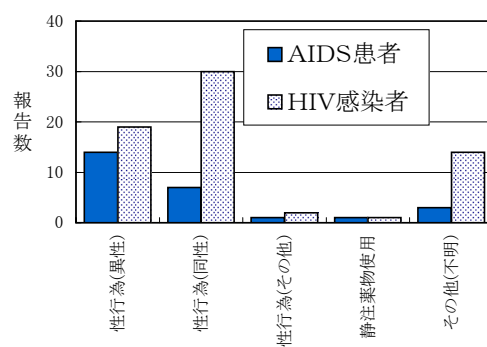
病型別性別報告数

	AIDS患者			HIV感染者		
	男性	女性	合計	男性	女性	合計
報告数	25	1	26	60	6	66

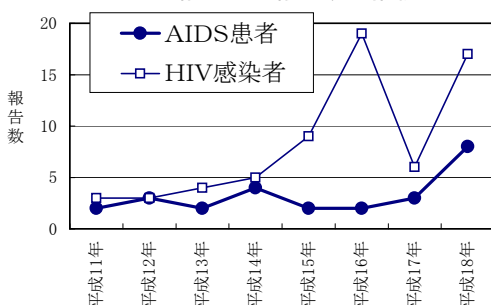
年齢階級別報告数



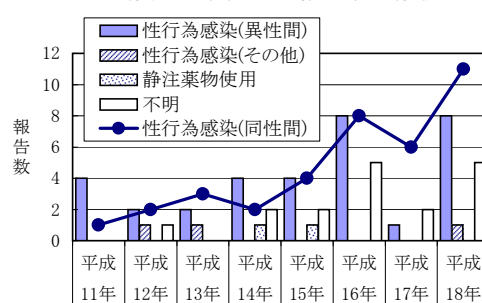
推定感染経路別報告数



報告年別報告数の推移



推定感染経路別報告数の推移



T3201

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第5週

疾病,保健所別報告数

平成19年1月29日～平成19年2月4日

データ入手日:平成19年2月8日

	インフルエンザ	症RSウイルス感染	咽頭結膜熱	球菌溶血性レンサ	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	57	1	-	-	11	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	50	1	-	-	7	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
左京	13	-	-	1	5	1	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-						
中京	32	-	-	2	20	3	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	26	-	-	-	25	5	-	-	1	-	-	-	-	1								
山科	29	1	1	3	8	7	1	10	2	-	-	-	-	1	-	-						
下京	23	-	-	-	-	2	-	-	2	-	-	-	-	-								
南	22	-	1	12	34	3	-	2	6	-	-	-	-	1								
右京	22	-	1	2	9	7	1	3	4	-	-	2	-	-	-	1						
伏見	48	-	-	4	11	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1						
西京	120	-	1	15	46	17	9	7	6	-	-	-	-	3	-	-						
京都市計	442	3	4	39	176	52	11	25	24	-	1	2	-	6	-	2	-	-	-	-	-	-

疾病,保健所別定点当たり報告数

	インフルエンザ	症RSウイルス感染	咽頭結膜熱	球菌溶血性レンサ	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	成人麻しん	
男女合計																						
北	8.14	0.25	-	-	2.75	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
上京	10.00	0.33	-	-	2.33	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
左京	1.86	-	-	0.25	1.25	0.25	-	0.25	0.75	-	-	-	-	-	-	-						
中京	6.40	-	-	0.67	6.67	1.00	-	0.33	-	-	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東山	8.67	-	-	-	12.50	2.50	-	-	0.50	-	-	-	-	0.50								
山科	4.14	0.25	0.25	0.75	2.00	1.75	0.25	2.50	0.50	-	-	-	-	0.25	-	-						
下京	7.67	-	-	-	-	1.00	-	-	1.00	-	-	-	-	-								
南	4.40	-	0.33	4.00	11.33	1.00	-	0.67	2.00	-	-	-	-	0.33								
右京	2.75	-	0.20	0.40	1.80	1.40	0.20	0.60	0.80	-	-	0.40	-	-	-	1.00						
伏見	4.36	-	-	0.57	1.57	0.43	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	0.50						
西京	17.14	-	0.25	3.75	11.50	4.25	2.25	1.75	1.50	-	-	-	-	0.75	-	-						
京都市計	6.50	0.07	0.10	0.95	4.29	1.27	0.27	0.61	0.59	-	0.02	0.05	-	0.15	-	0.20	-	-	-	-	-	-



T3203

## 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第5週

週, 疾病別報告数

データ入手日:平成19年2月8日

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ		13	14	36	121	260	442
RSウイルス感染症		5	3	3	1	9	3
咽頭結膜熱		9	1	1	1	-	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		35	9	20	36	46	39
感染性胃腸炎		260	115	155	138	152	176
水痘		64	44	69	53	69	52
手足口病		7	3	4	4	16	11
伝染性紅斑		14	6	14	23	18	25
突発性発しん		11	7	16	12	15	24
百日咳		1	-	-	2	3	-
風しん		-	-	-	1	1	1
ヘルパンギーナ		1	-	-	-	4	2
麻しん		-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		17	13	11	7	10	6
急性出血性結膜炎		-	-	-	1	-	-
流行性角結膜炎		5	12	9	6	7	2
細菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	1	-	1	-	-
クラミジア肺炎		-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-
合計		442	228	338	407	610	787

週, 疾病別定点当たり報告数

京都市	男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ		0.19	0.21	0.53	1.78	3.82	6.50
RSウイルス感染症		0.12	0.07	0.07	0.02	0.22	0.07
咽頭結膜熱		0.22	0.02	0.02	0.02	-	0.10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.85	0.22	0.49	0.88	1.12	0.95
感染性胃腸炎		6.34	2.80	3.78	3.37	3.71	4.29
水痘		1.56	1.07	1.68	1.29	1.68	1.27
手足口病		0.17	0.07	0.10	0.10	0.39	0.27
伝染性紅斑		0.34	0.15	0.34	0.56	0.44	0.61
突発性発しん		0.27	0.17	0.39	0.29	0.37	0.59
百日咳		0.02	-	-	0.05	0.07	-
風しん		-	-	-	0.02	0.02	0.02
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	-	0.10	0.05
麻しん		-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎		0.41	0.32	0.27	0.17	0.24	0.15
急性出血性結膜炎		-	-	-	0.10	-	-
流行性角結膜炎		0.50	1.20	0.90	0.60	0.70	0.20
細菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎		-	1.00	-	1.00	-	-
クラミジア肺炎		-	-	-	-	-	-
成人麻しん		-	-	-	-	-	-
合計		11.03	7.31	8.58	10.26	12.89	15.07